



# 薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No. 9

令和5年 6月 2日

文責：校長 齋藤和彦

## プール清掃..苦戦中。



先日、放課後職員作業にてプール清掃を行いました。

本当ならば、来週から給水開始のスケジュールでしたが、配水管の不都合（改修工事）により、プールの水を抜くのに少々時間を要することとなりました。（職員作業は、周辺清掃のみでした）

市の関係各課と連携して、できるだけ早くプール学習環境ができるように努めていきます。

清掃可能環境が整いましたら、用務員さんと職員による、丁寧なプールサイドやプール内の高圧洗浄作業も急ピッチで進めます。

プールに子ども達の元気な歓声と「もぐれるようになったよ!」「Omの線まで泳げたよ!」こんなおみやげ話が夕食時に聞かれるように。

## 集金納入期限のお願い

今年度より、銀行への預入・払戻に小銭枚数手数料が発生するようになりました。

これまで、学級集金した教材費等を一旦、学級通帳に預入して、全額集金完了した後に払戻して教材社さん等へ支払いしておりましたが、「手数料が発生します」。（※手数料のための集金をしなければなりません）

↓ ※ これを避けるためのお願いです

◎ 学級集金の納入期限を守っていただくことによって、担任は、通帳に預入することなく業者に支払うことができます（手数料は発生しません）

◎ 担任の集金手間軽減にもつながります。

よろしくお願いたします



## ◆◇ 校長室より ◆◇ 「お弁当の日」

◎ 6月は、諸行事年間計画によりお弁当の日が3回あります。

《お弁当の日》 お弁当を忘れた子の心中は、習字道具忘れ..やノート忘れ..の比ではないはず。。朝の会で「忘れた...」事を言えずにドキドキして過ごす時間...、昼に近づくにつれてどれほどのことか...。「大丈夫だよ」と言う担任の弁当ふたに、学級の友だちからの“やさしい一品”が山盛りに。。なんて出来事もたびたびありました。（お母さんからの翌日の学級へのお手紙...もまた“ちょっといい話”に）

両親が共働き（弁当前日から夜勤）の2年生の女の子が自分で作ってきた「まん丸おにぎり1個」（きっと小さい手で懸命に丸めたのであろう作品）と、ラップに包んだ（きっと前日の夕飯おかずを残して持ってきたのであろう）「カレーコロッケ1個」のお弁当もありました。この子は「これ先生にあげる!」とコロッケを差し出すのです。「Oさんのおかずなくなっちゃうよ。」ニコニコして差し出す様子に、断るのもわるいなあと思いつつ、いただきました。「代わりに先生のおかずで好きな1個あげる」と言うのと、迷って迷って...煮物を指さしました。（2年生なのに遠慮の気遣いも...）私は、煮物の隣の大きなエビフライをあげました。周囲の男子が「いいなあ!いいなあ!」連呼しましたが、知らんぷりして、お互いにコロッケとエビフライをニコニコ食べました。

また、“キャラ弁”にキャーキャー群がる騒ぎの中、茶色い色合いの自分の弁当を隠すようにして食べていたという当時6年生だった子 ~十数年経ってからの同窓会での教え子のこんな話も。。（今考えると、あのお弁当を恥ずかしいと思っていたことが、お母さんにわかったなあ...と）この子は今、立派に環境省で働いています。（毎日超忙しくて...コンビニ弁ばかりだそう。お母さんの茶色いお弁当を食べたいにちがいない）

また、まるで友達のような親子喧嘩ばかりの5年生の女子は、おかずの半分に“薄皮饅頭2個!”（ふたを開けると、「やったなあ~!」昨夜の親子喧嘩の話をあけすけに...でも、うれしそうに..）

お弁当の日は子どもを欠席させる家庭も。。そのため、お弁当の日は、必ずお弁当を2個持ってくる同僚の先生もいました。（「...大丈夫だから待ってますよ」と電話。【尊敬】）

お弁当忘れを伝える...担任の電話に「もっと大きく書いて知らせてくれないと!」と逆ギレ状態で、ファストフードの包装袋を届ける家庭もありました。

（中身はハンバーガーとポテトとコーラでした。※ハッピーなおまけまで付けて...）



~『お弁当の日』子ども達にとって。。ちょっと楽しみな日であり『特別な日』なのです。